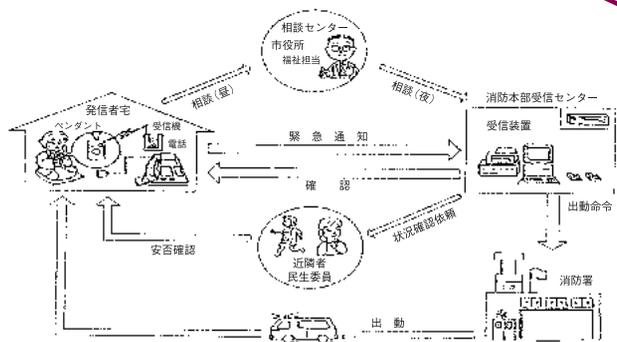




## ご存知ですか？高齢者宅と119番消防を結ぶ緊急通報システム

この緊急通報システムは、システムを設置している  
ひとり暮らし高齢者等が身体に異常を感じたり、突発な  
事故などのため緊急に助けを求めたいときにペンダ  
ントのボタンを押す、または装置の緊急ボタンを押すこ  
とで消防本部の通信指令室が通報を受信して安否の確  
認し、助けを必要とするときや電話に出ないときは、  
救急車等が出動して速やかに救急救  
護活動を行い日常生活の安全を確保  
するシステムです。平成19年3月31  
日現在、常陸大宮市においては704  
人が利用者しています。



● 問い合わせ先 ● 常陸大宮市介護高齢課 ☎52-1111・消防本部指令室 ☎54-0119

## 洪水から暮らしを守る！

久慈川水系水防訓練が5月27日（日）に常陸太田市で実施されまし  
た。これは、水害に備えて消防団の水防技術の向上と水防体制の強化  
を図ることを目的として行われたもので、当市消防団から50人が参加  
し、土のう作りから始まり、竹とげ、木流し、むしろ張り、五徳縫い、  
折り返し、月の輪工法などの作業を行い最後に茨城県防災航空隊による  
救出訓練が実施されました。



近年、市内において河川に係る大きな水害はほとんどありません  
が、この水防訓練を通じて消防団員が水害に備えることの重要性を地  
域住民へ伝え、理解と協力を求めることが必要であると感じました。

**風水害に備えて** 水害から身を守るには、いざという時  
に備えて日頃から準備しておくことが大  
切です。梅雨前線、台風の到来などで水  
害が予想される場合は、まず情報収集が  
大切です。ラジオ、テレビやインターネットなどを通じて台風や大  
雨に関する気象情報を入手しその動向に注意しましょう。

集中豪雨は、短時間のうちに地域に集中して降る豪雨のこ  
とで、特に梅雨の終わりごろによく起こります。狭い地域に  
限られ突発的に降るためその予測は比較的困難です。中小河  
川の氾濫や土砂崩れ、がけ崩れなどによる大きな被害が予想  
されます。がけ付近や造成地など気象情報に十分注意し万全  
の対策をとるようにしましょう。

### 1時間の雨量と降り方

1時間の雨量	予報用語	雨の降り方
10～20ミリ	やや激しい雨	ザーザーと降る。雨の降る音が聞こえる。
20～30ミリ	強い雨	どしゃ降り。側溝や下水がちまちあふれる。
30～50ミリ	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る。危険地帯では避難の準備をはじめ。
50～80ミリ	非常に激しい雨	滝のように降る。土石流が起こりやすい。
80ミリ以上	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感がある。厳重な警戒が必要。

### 使えますか？AED

救急講習の申し込み・問い合わせは、消防本部警防課 ☎54-1153

最近、よく耳にするAED(自動体外式除細動器)とは、コンピューターで傷病者の心臓のリズムを自動的に調べて除細動(電気ショック)が必要かどうか決定するとともに、どのような操作をすべきか音声メッセージで指示し必要な場合に限り除細動を実施する医療機器です。

AEDの操作は、電源を入れた後AEDの音声メッセージに従い誰でも簡単に使うことができますが心肺蘇生法の流れの中で除細動(電気ショック)を速やかに行うことがとても重要です。「救命のチャンス」を見逃さないよう救急講習を受講しましょう。

